



平成25年7月7日号

# 温海ふるさと通信

## 温海地域フォトピックス

### 未来の漁師がここに？



7月4日（木）鼠ヶ関小学校の5年生の児童たちが漁業体験に挑戦しました。当日は晴天ながらも波が高く、船酔いする子もいましたが、さすが海の子、元気いっぱいな様子で、船がジャンプするたび歓声を上げていました。

### 温海にSLがやってきた!!



6月29日（土）30日（日）、JRが主催となる山形プレDCの一環として「SLうまさぎっしり庄内号」が行われ、あつみ温泉駅にSLが停車しました。駅では乗客の皆さんにエビ汁や地酒がふるまわれました。なかなかお目にかかれないSLを見ようと訪れる人も多く、あつみ温泉駅は大にぎわいでした。

### みてみて！いっぱいとれたよ



5月28日（火）木野侯で福業小学校わらび採り体験が行われました。皆慣れた手つきでワラビを取り1時間もしないうちに手籠はいっぱい。先生たちに自慢げに見せていました。

## 初夏を告げる色とりどりのバラ満開



6月8日（土）、9日（日）に毎年恒例のあつみ温泉ばら園まつりオープニングイベントが行われました。「花笠パレード」や「殿様の朝ごはん」試食会、「あつみ温泉オリエンテーリング」、ばらを見ながらのお茶会などさまざまなイベントが盛りだくさんでした。観光客からは「バラの甘い香りが漂ってきていい感じです」「赤や黄色など鮮やかなバラを眺めながら抹茶が飲めるなんて贅沢な気分です」などと楽しんでいました。

## 旬の夏イカを楽しもう!!



6月23日（日）鼠ヶ関港で「うまいカ・干しイカ・イカまつり」が行われ、多くのお客さんが訪れました。庄内浜でとれた、旬の新鮮なイカの直売には、朝早くから、大勢のお客さんが並び、販売開始から30分もすると売り切れのアナウンス。人気の高さがうかがえました。またこのほかにもイカ焼きやイカ汁、ホタテ焼きなどさまざまな海産物の販売があり、来場者は舌鼓を打っていました。

また、当日はイカのトンビ飛ばしやイカ墨書道、念珠関辨天太鼓子供会による太鼓演打など、様々な催しも行われました。イカ墨とイカのゲソを筆に用いて行うイカ墨書道では、「弘法筆を選ばず」とはいかないようで、思った通りに滑らないイカゲソの筆に悪戦苦闘。苦笑いしながら「烏賊」という字を書きあげていました。



# 鼠ヶ関漁船クルージング

鼠ヶ関港所属の底曳船で、夏の日本海をクルージングする「漁船クルージング」を夏季限定で行います。

◎運行期間 7月13日(土)～8月18日(日)

◎運行内容 ・定期クルーズ(実施時間:70分 うち乗船時間40分)  
・チャータークルーズ(貸切運行)

最大乗船人数:12名(小学生以下は2名で大人1名)

◎料金 ・定期クルーズ 大人:2,000円(消費税込)  
小人:子供(4才～12才まで) 1,000円  
(消費税込) ※3才以下は無料

・チャータークルーズ 1艘:20,000円

◎問合せ あつみ観光協会 ☎0235-43-3547



## 7/27(土)鼠ヶ関天然岩ガキフェスティバル

鼠ヶ関沖の栄養豊富な潮流の中で育ち、大ぶりで濃厚な味が特長の鼠ヶ関の岩ガキ。

限定100セット。とれたて新鮮な岩ガキセットの直売や岩ガキ焼き・サザエのつぼ焼きを中心とした海産物が販売されるほか、念珠関辨天太鼓子供会による演打なども予定されています。カキと言えば真ガキが主流ですが、希少な夏が旬の天然岩ガキもとてもおいしいのでぜひ足を運んでみませんか。

◎時間 午前10時～

(天然岩ガキセットは売切れ次第終了)

◎会場 鼠ヶ関弁天島前広場(漁協念珠関支所前)

◎問合せ 鼠ヶ関天然岩ガキフェスティバル実行委員会 ☎0235-43-3547



- (上) 昨年は好天にも恵まれ大勢の観光客が訪れました
- (左上) とれたて新鮮な岩ガキを焼いてご提供
- (左) 念珠関辨天太鼓子供会の演打が皆さまをお出迎え

## いよいよ解禁！ 鮎釣りマル得情報！！



温海川葉月橋下流で鮎釣りに興じる太公望

今年も鮎釣りの季節が始まりました。あつみ観光協会では、「鮎釣りマル得情報」と題してキャンペーンを行っています。名湯あつみ温泉に宿泊して、県内有数の清流で鮎釣りを楽しみませんか？

◎期間 平成25年7月1日(月)～10月3日(木)

◎対象河川 温海川、庄内小国川、鼠ヶ関川

◎お得情報1 期間中あつみ温泉(温海温泉旅館協同組合加盟旅館)にお泊りいただくと友釣り遊漁証1日券通常1,700円のところ1,000円にて販売。

◎お得情報2 温海温泉旅館協同組合加盟旅館に特別料金でお泊りいただけます。

◎問合せ先 あつみ観光協会 ☎0235-43-3547

※五十川でも鮎釣りが楽しめます。解禁日は7月15日です。

### あ.と.が.き

今年の梅雨は入りも遅ければ、当初は空梅雨模様でいったいどうしたことかと首をかしげておりました。温海川の水量も心なしか少なかったような気がします。6月の下旬ころようやく雨が降り始めほとと一安心。しかしながら、昨今の異常気象には頭を悩まされます。一昨年の大雪や昨年4月に発生した爆弾低気圧もその一つ。爆弾低気圧は前号のふるさと通信でご存知のことと思いますが、温海内の道路が寸断され、漁船も多く流されました。また、一昨年の大雪と爆弾低気圧の影響で海底にヘドロがたまり、魚が庄内浜に集まってきませんでした。鼠ヶ関港などでも昨年は夏過ぎまで不漁で大変でした。

とはいえもう7月。鮎釣りも解禁し、温海ではこれから本格的な夏に向けて、様々なイベントが目白押しです。毎年ふるさと温海会の皆様にはせせらぎの能をはじめとして、多大なご協力をいただいております。ふるさと通信につきましても、皆様のお力をお借りしながら、長く続けていければと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

担 当  
鶴岡市 温海庁舎 総務企画課  
主 事 齋藤 亮  
Tel43-4611 Fax43-4632